

令和6年度 就職氷河期世代再チャレンジ支援 オンライン学習プログラム活用就職促進業務  
 プロポーザル審査基準

評価項目	評価基準	配点	係数	点数	
1	趣旨・目的の理解度	業務目的などの理解度が高く、業務取組に対する基本的な考え方についての確に提案されているか。	5	× 2	10
2	業務実施方針及び運営能力				
(1)	実施体制・スケジュール	① 業務体制が具体的に示されており、業務を適切に実施するために必要な知識・経験等を有する職員等の配置体制が十分に確保されているか。	5	× 1	5
		② 適切かつ現実的なスケジュールとなっているか。	5	× 1	5
(2)	事業参加者の募集	自社事業や企業・関係団体とのネットワーク活用など、効果的な参加者募集が見込める工夫がなされているか。	5	× 2	10
(3)	事業内容 ：オンライン学習プログラム	① 就労後のスキル活用を視野に入れた実践的な内容となっているか。	5	× 1	5
		② 支援対象者のニーズやレベルに合わせた複数のプログラムが用意されているか。	5	× 2	10
		③ 参加者が講座を継続して受講し、プログラムを修了できるような工夫があるか。	5	× 2	10
(4)	事業内容 ：伴走支援	① キャリアコンサルタント等の有資格者を確保できるか。	5	× 1	5
		② カウンセリングの回数及び内容は適切であり、支援対象者ごとに、より効果的に実施できるよう工夫がなされているか。	5	× 2	10
		③ 自社事業やネットワークの活用により、交流事業における企業の確保が見込めるか。	5	× 1	5
		④ 企業との交流は、参加者とのマッチング効果が見込まれるか。また、支援対象者の積極的な参加が見込まれる工夫がなされているか。	5	× 2	10
(5)	事業の効果	就職者数の目標値は高く設定され、目標達成が現実的か。	5	× 1	5
3	実績	① 伴走型支援を伴う就職促進の取組実績があるか。	5	× 1	5
		② 本事業に必要な専門知見やノウハウを有しているか。	5	× 1	5
			合計	100	